

臨時議会で新しい役員構成が決まる

清水(産業建設)藤田(健康福祉)太田(総務教育)各常任委員会に 公約実現めざし、決意を新たにがんばります



米原市議会の会派構成も決まり 日本共産党米原市議団は第2会派に

11月6日の第3回臨時議会(改選後の初議会)で、議員の役員構成が選挙等で決まりました。なお清水議員は議会運営委員会の副委員長に、藤田議員は健康福祉副委員長に就任しました。特別委員会には、米原駅周辺都市整備に清水議員が、環境事業対策に藤田議員が、議会広報に太田議員が副委員長として所属しました。また藤田議員は湖北地域消防組合議会議員に選任されました。

第3回臨時議会では、議長・副議長の選出、議席の指定、常任委員会の選出、特別委員会の設置と委員の選任、議会運営委員の選任、湖北広域事務センター議員及び湖北地域消防議員、長浜水道企業団議員の選出等が行われました。

また、当局より台風18号による災害復旧のために補正予算が提案されました。内容は河川(長岡地先の河川浚渫)・道路(上丹生地先)、農業用施設(烏脇、寺倉、下板並、枝折)、公共下水道(醒ヶ井真空ステーション)の復旧で総額19,500千円です。

また前回不調となっていた、(仮称)かなん認定こども園建築工事の工事請負契約の議案がだされ、請負金額344,520千円で、長浜市内保町、古川工業(株)と契約するというものです。場所は米原市三吉地先(旧息郷小グラウンド)で、工期は平成26年8月20日です。両議案とも全員賛成で可決されました。

最近、多くの台風が到来し、局地的な豪雨をもたらすことによる災害が増加しています。これらの災害を未然に防ぐ防災対策とまた素早い災害復旧が求められています。これらの立場で議会活動を強めていかなければなりません。

9議員(新人議員8人含む)が無会派に

臨時議会開会前に届けられた会派届で、日本共産党米原市議団3名(太田、◎清水、○藤田)、創政クラブ5名(音居、○北村喜代隆、前川、◎松宮、的場)、清風クラブ3名(北村喜代信、◎○滝本、鏝田)であとの議員は無会派の議員となりました。会派ごとの議会活動が中心となっている現在の議会の中で、無会派議員の動向と議会運営がどのようになっていくか注目されます。

◎代表、○経理責任

秘密保護法案審議入り、NSC法案衆議院通過
で国会は緊迫しています。共産党は断固反対

【議長選挙】的場 8票・鏝田 7票・清水 3票・音居 1票・北村喜代隆 1票

【副議長選挙】前川 7票・北村喜代信 5票・藤田 3票・鏝田 3票・北村喜代隆 2票